

学年ビリのギャルが 1年で偏差値を40上げて 慶應大学に現役合格した話

単行本&文庫特別版 累計発行部数

100万部 突破！

映画『ビリギャル』も観客動員100万人を突破!!

(5月11日 公開11日目)



『ビリギャル』単行本 表紙画像



『ビリギャル』文庫特別版特大オビ付き表紙画像

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、笑って泣ける感動の実話小説『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』(坪田信貴・著、以下『ビリギャル』)を発行しています。また、『ビリギャル』のストーリー部分に絞って再編集した[文庫特別版]を角川文庫より発売しています。このたび、単行本と[文庫特別版]の累計発行部数が100万部を突破しましたのでお知らせいたします。

『ビリギャル』は、高校2年の夏にして学力は小学4年レベル、全国模試の偏差値は30のギャル・さやかちゃんが、塾講師である著者・坪田信貴氏から心理学を駆使した指導を受け、やる気に目覚め、I, my, me, mineを覚えるレベルから始め、最難関レベルの私立大学である慶應義塾大学に一般入試で現役合格するまでの1年半を綴った実話小説です。所属する高校からたった2名しか慶應に受からなかったその1枠に、ビリのギャルが入ったその奇跡を描いた本作は、2013年12月の発売以来多くの読者の支持を受け、ベストセラーとなっています。

単行本『ビリギャル』を原作とした、有村架純(ありむら・かすみ)主演の映画『ビリギャル』も、2015年5月1日より全国で公開中です。試写会後の調査にて「満足度99.2%」「おすすめ度99.6%」「感涙度95.1%」(4月16日東宝試写会調べ)と好評を博していたとおり、映画公開後も中高生や親世代など幅広い層から感動の声が寄せられ、観客動員は100万人を突破(5月11日 公開11日目)。現在大ヒット上映中です。

■ 『ビリギャル』 単行本 概要

【書名】 学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話
【著者】 坪田信貴
【判型】 四六判 【ページ数】 320ページ 【定価】 本体1,500円+税
【ISBN】 978-4-04-891983-8 【書店発売日】 2013年12月27日（金）
【発行】 株式会社KADOKAWA 【プロデュース】 アスキー・メディアワークス

■ 『ビリギャル』 [文庫特別版] 概要

【書名】 学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話 [文庫特別版]
【著者】 坪田信貴
【レーベル】 角川文庫 【判型】 A6判 【ページ数】 240ページ 【定価】 本体520円+税
【ISBN】 978-4-04-865095-3 【書店発売日】 2015年4月10日（金）
【発行】 株式会社KADOKAWA 【編集】 アスキー・メディアワークス

書籍『ビリギャル』公式サイト：<http://birigal.jp/>

この奇跡は、あなたにも起こる——

映画『ビリギャル』

【出演】 有村架純、伊藤淳史、吉田羊、田中哲司
野村周平、あがた森魚 / 安田顕 ほか

【監督】 土井裕泰
（『いま、会いにゆきます』『ハナミズキ』）

【脚本】 橋本裕志（『テルマエ・ロマエⅡ』）

【主題歌】 「可能性」サンボマスター

【音楽】 瀬川英史

大ヒット上映中！

<http://birigal-movie.jp/>

©2015 映画『ビリギャル』製作委員会



<ご参考>

■ アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、「電撃」「アスキー」「魔法のいんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

● KADOKAWA オフィシャルサイト：<http://www.kadokawa.co.jp/>

● アスキー・メディアワークス公式サイト：<http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】
株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス
<http://asciimw.jp/>